

豊田工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	国語ⅢA	
科目基礎情報							
科目番号	03121			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	情報工学科			対象学年	3		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	『精選現代文B』（三角洋一他著 東京書籍刊）、『国語総合 改訂版』（井島正博他著 筑摩書房刊）／『パスワード 級別漢字』（浜島書店刊）、『常用国語便覧』（加藤道理他編著 浜島書店刊）、辞典等						
担当教員	加藤 彩,江口 啓子,狩野 一三						
到達目標							
(ア)常用漢字の音訓を正しく読み書きできる。該当語彙や、故事成語・慣用句、類義語・対義語の意味を理解し、思考や表現に活用できる。 (イ)文学的な文章に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取り、自分の意見を表明できる。 (ウ)論理的な文章の構成や展開を的確に捉え、キーワード・キーセンテンスに着目して要約できる。 (エ)論理的な文章に表された考えに対して、その論拠の妥当性の判断を踏まえて、自分の意見を表明できる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目(ア)		常用漢字の音訓を正しく読み書きできる。語彙の意味を理解し、思考や表現に活用できる。		常用漢字の音訓を正しく読み書きできる。		常用漢字の音訓を正しく読み書きできない。	
評価項目(イ)		文学的な文章に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取り、自分の意見を表明できる。		文学的な文章に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取れる。		文学的な文章に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取れない。	
評価項目(ウ)		論理的な文章の構成や展開を的確に捉えて要約し、論拠を検証を踏まえて自分の意見を表明できる。		論理的な文章の構成や展開を的確に捉えて内容を正しく理解できる。		論理的な文章の構成や展開を的確に捉えて内容を正しく理解できない。	
学科の到達目標項目との関係							
本校教育目標 ⑤ 技術者倫理							
教育方法等							
概要		現代文と古典を取り扱う。また、常用漢字の読み書きなどの言語運用能力を高める。					
授業の進め方・方法		現代文では小説・評論文を取り上げ、読解力、鑑賞力を養成するとともに、自分を含めた人間存在に対する理解を深め、社会一般に対する判断力、批判力を身につける。古典は漢文の史伝や思想などを取り上げ、当時の人々の物の見方・考え方などを学ぶ。常用漢字については昨年度使用したテキストを継続して書き取りの演習を行う。					
注意点							
選択必修の種別・旧カリ科目名							
選択必修 (国)							
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
必履修							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス（到達目標の提示と注意点の確認）および漢字の理解と学習（漢字の成り立ち・同音異義/同訓異字の使い分けなど）		到達目標と注意点を理解できる。漢字の基礎知識について理解できる。		
		2週	文学的な文章の読解 1（作者について 作品の背景 語句の読み・意味の確認）		文学的な文章の基礎知識を理解できる。		
		3週	文学的な文章の読解 2（文章構成の把握 キーワード・キーセンテンスの把握）		文学的な文章の構成を理解できる。		
		4週	文学的な文章の読解 3（各段落の要旨）		文学的な文章のまとめりとごとの要旨を理解できる。		
		5週	文学的な文章の読解 4（主題の考察・鑑賞）		文学的な文章の主題を考察し、作品を鑑賞できる。		
		6週	文学的な文章の読解 5（同時代作品・文学史的背景の考察）・漢字（類義語や対義語など）の総合学習		文学的な文章の文学史的知識を理解できる。常用漢字を正しく読み書きできる。		
		7週	論理的な文章の読解 1（語句の読み・意味の確認・文章構成の考察）		論理的な文章の構成を理解できる。		
		8週	論理的な文章の読解 2（論理展開の考察）		論理的な文章の論理展開を理解できる。		
	2ndQ	9週	論理的な文章の読解 3（キーワード・キーセンテンスの把握）		論理的な文章のキーワード・キーセンテンスを理解できる。		
		10週	論理的な文章の読解 4（各段落の要旨の把握・要約）		論理的な文章の各段落の要旨を把握し、要約できる。		
		11週	論理的な文章の読解 5（主題の考察）		論理的な文章の主題を考察し、自分の思いや考えを整理することができる。 常用漢字を正しく運用できる。		
		12週	論理的な文章の読解 6（意見文の作成）・漢字（故事成語や慣用句など）の総合学習		論理的な文章の主題を考察し、自分の思いや考えを表明することができる。 常用漢字を正しく運用できる。		
		13週	中国の史伝／思想の理解と鑑賞 1		史伝／思想にまつわる漢文 1を読み解き、その中にかがわれるものの見方を理解し、自分の意見を述べる ことができる。漢字を正しく読み書きできる。		
		14週	中国の史伝／思想の理解と鑑賞 2		史伝・思想にまつわる漢文 2を読み解き、その中にかがわれるものの見方を理解し、自分の意見を述べる ことができる。漢字を正しく読み書きできる。		
		15週	まとめ（学習内容・学習成果の振り返り）		学習内容・学習成果を振り返り、整理できる。		
		16週					

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	国語	国語	論理的な文章(論説や評論)の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。	3	前7,前8,前9,前10
				論理的な文章(論説や評論)に表された考えに対して、その論拠の妥当性の判断を踏まえて自分の意見を述べることができる。	3	前11
				文学的な文章(小説や随筆)に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取り、自分の意見を述べることができる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前12,前13,前14
				常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。	3	前1,前6,前12
				類義語・対義語を思考や表現に活用できる。	3	前2,前6,前7
				社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。	3	前2,前7,前12
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3	前11,前14
				他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。	3	前11,前14
				他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。	3	前11,前14
				日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。	3	前11,前14
評価割合						
		中間試験	定期試験	課題	合計	
総合評価割合		30	50	20	100	
基礎的能力		30	50	20	100	